

資料提供



令和7年12月19日

| | |
|-----|--------------|
| 担当課 | 文化振興課 博物館 |
| 担当者 | 前田・小橋 |
| 電話 | 073-423-0003 |
| 内線 | |

企画展「歴史を語る道具たち」を開催します

和歌山市立博物館では、多くの市民の方々から寄贈された農具や生活用具などを多数所蔵しています。本展覧会では、当館所蔵の民具や農具を、「くらしの道具」「遊びと勉強」「あかりの道具」「食事の道具」「はかる道具」「あたたまる道具」「米作りの道具」の7つに分けて約150点の資料を展示します。これらの資料を有効に活用し、先人の生活の知恵を学ぶ機会にしていただきたいと考えています。

1 展覧会名称 企画展「歴史を語る道具たち」

2 会期 令和8年1月7日（水）～3月8日（日）

休館日：月曜日、祝日の翌日（ただし月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）

開館時間：午前9時～午後5時（ただし入館は午後4時30分まで）

3 入館料 一般・大学生：100円 小中高生：無料

※団体は20名以上2割引。

※和歌山市が発行する老人優待利用券をお持ちの方は、本人のみ無料。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介護人は無料。

4 会場 和歌山市立博物館 2階特別展示室（南海電鉄「和歌山市」駅から徒歩約5分）

5 主催 和歌山市

2月21日（土）・3月7日（土）は「しづくファミリーデー」

「博物館は静かに過ごすもの」と思って、お子様を連れての来館を遠慮されている方に、気兼ねなく博物館へ来ていただける日を設定いたしました。「しづくファミリーデー」では、おはなしをしながら展示室を回っていただけます。昨年度も実施し、好評をいただきましたので、今年度も実施します。子どもたちが博物館をより楽しめるよう、是非足をお運びください。

体験イベント「むかしの道具って使えるの？遊べるの？」も同日開催！

昔の道具に実際触って使ってみるイベントです。昔の遊び道具も置いているので、自由に遊んでみてください。



体験イベント▶時間：10時～15時 場所：和歌山市立博物館 1階玄関ホール

歴史を語る



ちょっと前のくらしへ
どんなかんじ?

道具たち

令和8年（2026）

1月7日（水）～3月8日（日）

休館日：月曜日、祝日の翌日

（ただし月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館）

開館時間：午前9時～午後5時（ただし入館は午後4時30分まで）

入館料：一般・大学生／100円 小中高生／無料

※団体（20名以上）は2割引。

※和歌山市が発行する老人優待利用券をお持ちの方は、本人のみ無料。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方及びその介護人は無料。



2月21日（土）・3月7日（土）は
しづくファミリーデー

博物館で子どもが騒いだらどうしよう？

……と、まわりが気になってしまふ保護者の方もいらっしゃると思います。和歌山市立博物館では、ファミリーが気兼ねなくご来館いただける日を設定しました。この日は終日、ご家族やおともだちとおしゃべりしながらの見学OK！小さいお子様がいても、気にせずご来館ください。

※当館は、いつでもお子さまのご来館をお待ちしております。
ファミリーデー以外のご来館も大歓迎です。

体験イベント

「昔の道具って使えるの？
遊べるの？」も同日開催！

時間：午前10時～午後3時

昔の道具をさわれます！体験してね。



和歌山市立博物館

和歌山市湊本町3-2
073-423-0003